授業科目　神経・筋疾患治療学

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	理学
小林　量作	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	○

【一般目標：GIO】
神経・筋疾患における理学療法の考え方、基礎知識、理学療法について学習する。

【行動目標：SBO】
１．パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、筋ジストロフィー症等の疾患の知識、理学療法評価、理学療法プログラムについて習得している。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経難病のリハビリテーション、理学療法（総論）	1	講義、担当：小林　量作
2	パーキンソン病	1	講義、担当：小林　量作
3	筋萎縮性側索硬化症	1	講義、担当：小林　量作
4	脊髄小脳変性症、多系統萎縮症	1	講義、担当：小林　量作
5	多発性硬化症、ギランバレー症候群	1	講義、担当：小林　量作
6	多発性筋炎	1	講義、担当：小林　量作
7	他の神経筋疾患	1	講義、担当：小林　量作
8	筋ジストロフィー症	1	講義、担当：小林　量作

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書	図解　理学療法検査・測定ガイド	奈良　勲、内山　靖	文光堂	2009・9,500円＋税
	臨床動作分析マニュアル	黒川幸雄、大西秀明、小林量作	文光堂	2010・5,200 円・ 授業毎に配付
	臨床実習フィールド	石川　朗、内山　靖、新田　収	南江堂	2005・5,700 円
その他の資料				

【評価方法】
出席、レポート、期末試験

【履修上の留意点】